

令和5年度の重点課題

【男子】

・「立ち幅跳び」が県平均値・全国平均値を下回っている。

【女子】

・「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」が平均値を下回っている。

本校の特徴である「運動経験の少なさ」が幼少期よりある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

【体育の授業にて】

・準備運動の後に、「腕立て伏せ」「腹筋」「背筋」「スクワット」の筋力トレーニングを発達段階に応じて実践した。  
・上記のトレーニング後にダッシュを取り入れた。

・毎時間の準備運動後に、種目に合ったボール投げやフットワーク等の運動を実践した。

【体育の授業以外にて】

・昼休憩時間の外遊びをすすめて、運動経験を増やした。  
・家庭や地域でできる運動（トレーニング等を含む）を紹介し、実践した。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.10	32.11	40.00	54.22	82.40		7.43	198.63	22.44	45.63	第2学年	23.63	28.00	55.25	48.13	50.75		8.95	180.50	13.13	54.00

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	29.10	32.11	40.00	54.22	82.40		7.43	198.63	22.44	45.63	第2学年	23.63	28.00	55.25	48.13	50.75		8.95	180.50	13.13	54.00

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	72.73	18.18	9.09	0.00	第2学年	37.50	12.50	25.00	25.00

学校独自の意識調査

独自の意識調査は実施していません。

重点課題

情意面での課題

【男子】  
・「運動やスポーツをすることがやや嫌い」と答えた生徒の割合が、9.09%である。  
【女子】  
・「運動やスポーツをすることが好き」と答えた生徒の割合が、37.5%である。  
・好きと答えた女子の割合が、男子の半分である。

体力面での課題

【男子】  
・「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
【女子】  
・「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「ハンドボール投げ」が他の種目と比べ、県平均値かつ全国平均値よりも伸び幅が低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・ウォームアップ内容の見直しを行う。(筋力、柔軟性の強化)  
・指示や説明を簡潔にし、運動量を確保する。(1時間に30分以上)  
・単元に応じて、主運動につながる体づくり運動(主に体力を高める運動)を、ウォームアップで取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

【小中一貫校である強みを生かした取組】  
・本校の中期ブロック(5~7年)で、体を動かすレクリエーションを計画し、体力の向上につなげる。保健体育科教員が、専門的な知識や技能を小学生に指導する。  
・高めたい運動能力を共通認識し、9年間を通した系統的な体づくりを考える。  
・中学生で取り入れた体づくり運動を動画で撮影し、小学生に見せる教材を作成する計画を立てる。

令和7年度の重点目標値

・「運動やスポーツをすることが好き」と答える生徒の割合を、男子75%、女子40%にする。  
・男子の「長座体前屈」を、県平均値かつ全国平均値以上にする。